

ようこそ！
デイサービス ゆずり葉へ



株式会社

ゆずり葉

デイサービスゆずり葉

令和元年度「下半期運営推進会議」

令和2年3月9日（月）16：45～17：30 ~~（予定）~~ ⇒（書面報告へ変更）

（新型コロナウイルス感染症対策による臨時的取り扱いに基づき、文書での運営報告に代えさせていただきます。）

出席：出席者なし。下記、運営状況報告をさせて頂く皆様。

＊利用者様代表（F様） ＊ご家族代表（F様）

＊西蔭平地区自治会長（K様） ＊民生委員（K様）

＊住吉地区地域包括支援センター ＊住之江在宅介護支援センター（T様）

（別紙アンケート用紙にてご意見を頂きたいです。お手数ですが、ご協力を宜しくお願いいたします。）

①事業所概要

（事業種別）：地域密着型通所介護

（一日にご利用いただける利用定員）：18名

（サービスの提供時間）：9：00～16：15 （営業時間）：8：30～17：30

（加算）：入浴介助加算、個別機能訓練加算Ⅱ、介護職員処遇改善加算Ⅰ

（職員配置）3月9日（月）時点

（常勤職員）：管理者1名（SW兼務）、生活相談員2名（介護職員兼務）

看護職員1名（機能訓練指導員兼務）、介護職員1名

（非常勤職員）：看護職員2名（機能訓練指導員兼務）、介護職員1名

計8名

（株式会社ゆずり葉「法人理念」）

ゆずり葉は、

利用者全員が、「この人たち、私のことをわかってくれる」と、
安心して過ごせる施設を目指します。

（デイサービスゆずり葉「事業所理念」）

＊やりたい事が探せる場所を目指します。

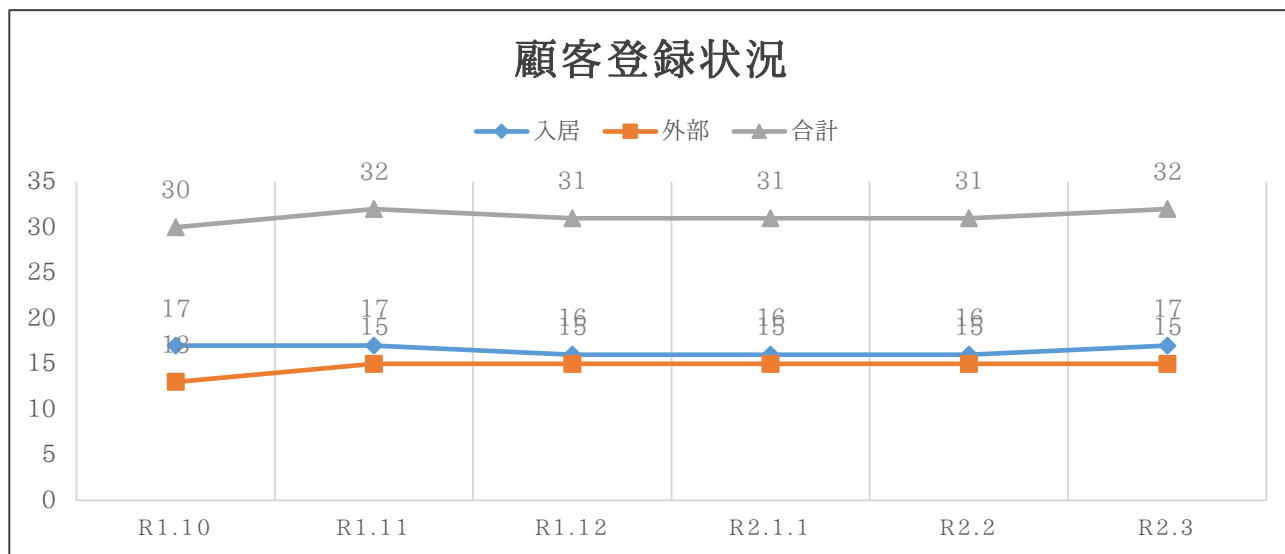
＊喜怒哀楽すべてを受け止められる場所を目指します。

私たちは、デイサービスゆずり葉を利用される全ての皆様にとって
自分らしくある「居場所」づくりを目指します。



②利用者数や要介護度等について

(利用者数) 顧客登録数：32 名「外部顧客：15 名 入居顧客：17 名」



外部新規	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
+2		K 様				
+1	T S 様	H 様	N 様			
-1			T T 様			
-2						

* 顧客登録数 32 名の内、3 名の方が入院中。(内、外部が 1 名、入居が 2 名。) 3/9 時点。

「入院理由」は、1 名が自宅内転倒による状態変化。2 名が病状の進行。

(外部顧客数増減について)

* 新規 4 名・中止 1 名。

* 下半期に利用中止をされた外部顧客 1 名は、認知症状の進行から独居の生活が困難な状況となり、次の段階として、施設入居を希望されたことによる利用中止。

* 下半期の外部新規顧客は 4 名。その内 1 名はリハビリメインで他社のデイを利用されていたが、認知面の進行から体験利用後に当デイの利用を希望。1 名は介護サービス自体が初めての方で、体験利用後に当デイの利用を希望。1 名は、他社のデイを利用されずに必要なサービスが途切れた状態であったが、体験利用後に当デイの利用を希望。1 名は、他社のデイを利用される中で身体状況の変化から入院、在宅復帰後に体験利用をされ、当デイの利用を希望された。

(利用回数の増減について)

* 下半期に入居顧客 1 名が訪問介護の利用割合増とともに、利用回数を週 4⇒週 3 へ変更。

* 下半期に外部顧客 2 名が、利用回数増を希望され、週 2⇒週 3 へ、週 3⇒週 4 へ変更。

(利用率について) 入居顧客層の重度化と共に全体の通所介護利用率は下がっている。

* 84% (令和元年度「下半期」) * 83% (令和元年度「通年予測」)

「上記パーセンテージは、一日の利用定員 18 名に対する下半期及び年度を通した利用割合」

(要介護度等)

＊要介護の割合は右記円グラフのとおりです。

＊平均介護度は「2.5」

「要支援 1 と 2 は 0.375 として計算」

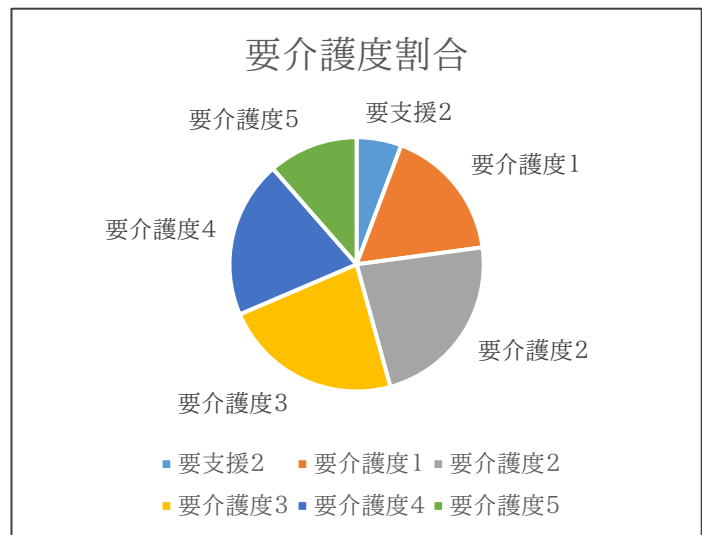
＊参考値（デイサービスゆずり葉平均介護度）

令和元年度上半期「2.5」

令和元年度「2.5」

平成 30 年度「2.7」

平成 29 年度「2.8」



③行事等の取り組み状況

10 月：10/23.秋の味覚祭（秋刀魚） 10/12.調理レク（酢の物）

11 月：11/1.外出レク（西都原のコスモス） 11/9.調理レク（芋だんご）

11/25.調理レク（大学芋） 11/28.調理レク（たこ焼き）

12 月：12/14.クリスマス会 12/28.もちつき大会

1 月：1/7.新年会 1/9.初詣（宮崎八幡宮）

2 月：2/3.節分 2/10.外出レク（市民の森梅園） 2/17.調理レク（ぎょうざ）

3 月：コロナウィルスの影響で外出行事及び外部講師による行事は中止。

3/2.調理レク（山吹の油炒め） 3/6.調理レク（春菊の油炒め）

3/10.調理レク（わりくり） 3/18.調理レク（ちらし寿司）

※これらに加えて、毎月の「誕生会」・「音楽療法」・「高齢者向けヨガ教室」を実施しています。

④事故やヒヤリハットの件数及び事例

事故：0 件 ヒヤリ：1 件（内訳～離設リスク：0 件・物損リスク：0 件・転倒リスク：1 件）

2/10（水）S 様（転倒リスク）

（内容）外出レク中の事故。芝生上のベンチから立ち上がろうとされた際に、立ちあがり切れずそのまま芝生の上に座り込まれる。直前に、「しばらくここで休む」と希望があり、手の届く範囲の距離から職員が離れた。整地での歩行、移乗等は自立。痛みや外傷、バイタル異常等なし。

（原因）芝生という不整地。不整地の立ち上りで職員が側にいなかった。短期記憶の低下があり、「ここで休む」という言葉を 5 分以内に忘れられる可能性があった。

（対策）①休憩場所に整地を選べる場合は、整地を選択する。②外出レクの際に、担当の割り振りを行っているが、休む際にも担当または、数グループで付き添う事で見守りの目を職員同士でフォローする事を再確認した。

⑤介護職員等への研修等質の向上に向けた取り組み

【定例会議】

10/11（金）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

11/12（火）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

12/10（火）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

1/14（火）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

2/15（土）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

3/19（火）カンファレンス、行事について、業務改善について、その他

※これらに加えて、全職員を対象に、法人全体会議を毎月 1 回開催しております。ゆずり葉では、全職員が「ほめ達 3 級」の資格を取得しております。定例会議では、毎回 1 名の職員を取り上げ、一枚の用紙にその方の褒めポイントを全て記入、記入されたものを定例会議の場で発表する「ほめ達」活動を行っております。

【研修】

10/17（木）．口腔ケアを知る（内部：岩切 NS）

11/22（金）．尊厳あるコミュニケーションについて（外部：増田先生）

12/19（木）．感染症つてなに（内部：弓指 NS）

1/16（木）．口腔ケアの重要性（内部：齋藤 NS）

1/30（木）．フレイル予防・オーラルフレイル予防（外部：飯島様）

2/20（木）．高齢者虐待に対する考え方（内部：宮本 adm.）

3/30（月）．（予定）キャリア形成シート（外部：増田先生）

※その他の研修として、2 名以下で受けている研修は記載を省略しています。

⑥利用者の健康管理に係る取り組み

【脱水予防】

- ・水分摂取量のチェック
- ・湿度・温度管理（送迎時に行なう、利用者様宅の温度管理や提案を含む）

【感染症予防】

- ・コロナウイルス等の感染予防対策に合わせた施設基準での運営、面会制限。
- ・感染時期の常時マスク着用。
- ・手洗い（都度のタイミングと定時）、正しい手洗いがテーマのレクリエーションの実施。
- ・手指消毒、設備消毒、手が触れる場所や器材等の消毒
- ・日々の服薬確認、管理
- ・入浴毎のボディチェック
- ・送迎時に行う体温測定、身体状況についての情報交換

⑦防災の取り組みに関する報告

- ・ 防火設備点検を専門業者に委託
- ・ 年 2 回の自衛消防訓練（令和元年 11 月 29 日（金）に実施）
- ・ 土砂災害を想定した防災訓練（令和元年 10 月 18 日（金）に実施）

⑧地域との連携

11/12（火）住吉地区移送支援についての会議へ出席。

11/17（日）健康教室（西蔭平地区地域住民を対象）

その他～近隣地域約 7500 世帯に向けてニュースレターを発行。（11 月、3 月）

⑨今後の展開について

- ・ 利用者様、職員に対するメンタル面への良い効果を目的にデイサービス内の緑化を進める。
- ・ 4/1 よりサービス提供体制強化加算（Ⅰロ）を算定。
- ・ 4/1 より介護職員等特定処遇改善加算（Ⅱ）を算定。
- ・ 4/1 より新しいキャリアパスをスタート。人財評価の仕組みをブラッシュアップ。
- ・ 認知症スケールにより日々の活動の効果測定を実施。

（自己評価）

令和 2 年 3 月で、オープンより 4 年 4 ヶ月となります。顧客層として、何らかの認知症状を有し、ご本人が自宅で生活を続ける上で、ご家族を含めて不安やストレスを抱えた方の利用が増えております。ゆずり葉の理念は、寄り添い、信頼関係を構築するというシンプルな「あり方」です。その中で、笑顔の効果をまじめに考え、日々の活動では昨日より喜んで頂けるものを、何か感情を動かすものと、職員による色々なアイデアの元で実施されており、ゆずり葉自慢の職員一人一人の思考錯誤が、利用者様の笑顔に繋がっていると感じています。また、専門のセラピー犬ではありませんが、ご希望の方に 2 匹の癒し犬と触れ合ってもらえる時間やヨガ教室の時間等、その表情や言葉から心を解し整える事のできる時間をお届けできていると感じています。法人としても、ゆずり葉スタッフの人財力アップ、キャリアアップの道を整備する一つのカタチとして、これまでの「キャリアパス」をより磨き、4/1 より New キャリアパスがスタートします。「あり方」と「行動」を評価するものとして、手探りで進めている職員評価の仕組みです。地域との連携では、「移送支援」を行える事業所として手を上げています。また下半期に初の健康教室を開催できました。隣接する住宅型有料老人ホームを含めて、何かあればゆずり葉に駆け込める、そんな安心を感じてもらえるように、今後も地域交流への参加機会を増やしていきたいと考えております。

⑩皆様のご意見をお聞かせください。

- ・ 別紙アンケート用紙を参照

ご協力ありがとうございました。